

〈H17-7-A : 問題〉

図 7-1 のように、始点 B C 終点 E C を結ぶ半径 R の円曲線からなる道路の建設を計画している。交角 $I = 120^\circ$ とし、交点 I P と円曲線の中点との距離を 220.00m となるようにしたとき、建設する道路の曲線半径 R はいくらか。最も近いものを次の中から選べ。なお、関数の数値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

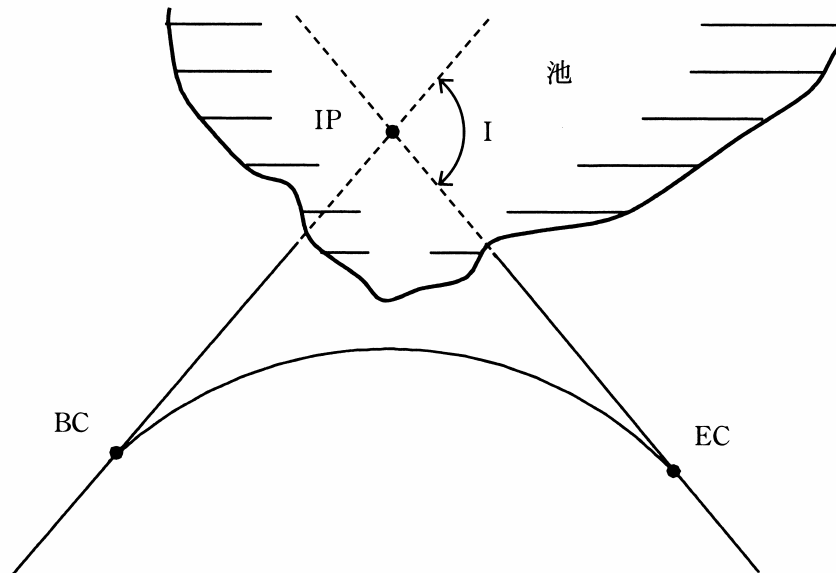


図 7-1

1. 110m
2. 220m
3. 280m
4. 330m
5. 440m

<H17-7-B : 問題>

図 7—2 は、標準的な公共測量作業規程に基づいて実施する道路新設における路線測量の作業工程である。[ア] ～ [エ] に入る作業名の組合せとして最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

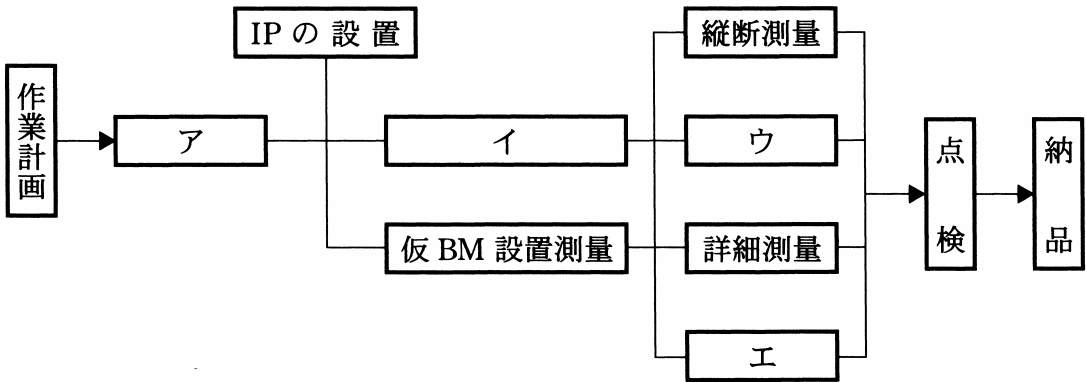


図 7—2

	ア	イ	ウ	エ
1.	線形決定	横断測量	用地幅杭設置測量	中心線測量
2.	中心線測量	用地幅杭設置測量	横断測量	線形決定
3.	線形決定	中心線測量	横断測量	用地幅杭設置測量
4.	中心線測量	横断測量	用地幅杭設置測量	線形決定
5.	中心線測量	線形決定	横断測量	用地幅杭設置測量

〈H17-7-C : 問題〉

次の文は、標準的な用地測量の作業内容について述べたものである。作業の順序として最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

- a. 現地において、境界点の座標値を求めるための境界測量
- b. 取得用地及び残地の面積を算出する面積計算
- c. 土地の取得などに関して、必要な諸資料を整理・作成する資料調査
- d. 境界点間の距離を測定し、精度を確認する境界点間測量
- e. 現地において、一筆ごとに土地の境界を確認する境界確認

- 1. c → e → a → d → b
- 2. c → a → e → b → d
- 3. c → e → d → a → b
- 4. e → c → a → b → d
- 5. e → a → c → d → b

〈H17-7-D : 問題〉

図 7-3 は、ある河川の横断面を模式的に示したものである。この河川は河床幅 8.0m、のりこう配 1:2 の単断面を持ち、断面②における水深は一定で、4.0m である。この河川において、平均流速を計測し、表 7-1 の結果を得た。この横断面における流量はいくらか。最も近いものを次の中から選べ。

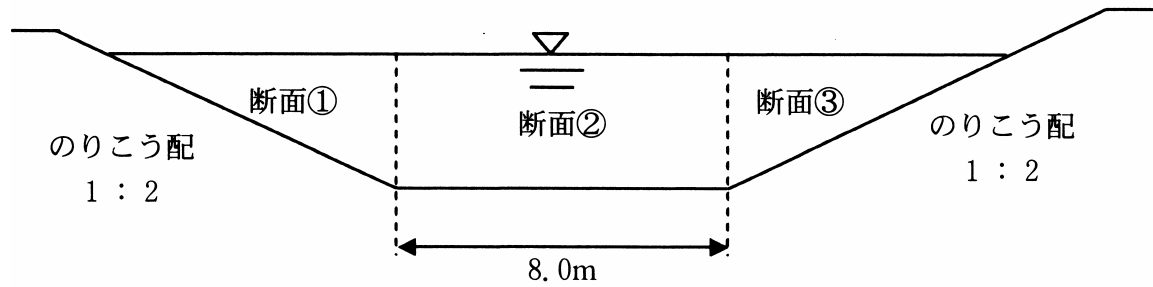


図 7-3

表 7-1

	断面①	断面②	断面③
平均流速	0.8 m/s	1.5 m/s	1.0 m/s

1. 44 m³/s
2. 55 m³/s
3. 70 m³/s
4. 77 m³/s
5. 106 m³/s